

## おひるごはんセミナー 2020/08/18 feat.OSAP9期 ～完全オンラインのアクセラレーションプログラム～

### <概要>

当法人は、起業家人材の育成事業の一環として、起業家人材を対象に、昼食時に外部講師による情報提供を行い、知識や人脈を連携するセミナー「おひるごはんセミナー 2020/08/18 feat. OSAP9期 ～完全オンラインのアクセラレーションプログラム～」を、以下の内容の通り本年8月18日に実施いたしました。

- ・日程：2020年8月18日（火）
- ・場所：オンライン（zoomでの開催）
- ・講師：有限責任監査法人トーマツ 松本修平氏
- ・ファシリテーター：GONENGO LLC xin suzuki氏

### <主な内容>

#### 【OSAPとは？】

OSAPとは、OIH Seed Acceleration Programの略称であり、大阪市がシード期～スタートアップ期の事業者に対し、適切なメンタリングをはじめ、シードアクセラレーターや大企業等との連携をコーディネートすることで、事業化を加速する取り組み。

2016年6月に第1期スタートし、現在9期目。プログラム応募への倍率は年々上がっており、注目度も高まっている。年に2回、各10社前後採択しており、運営は有限責任会社トーマツが行っている。

また、OIH（OSAKA INNOVATION HUB）は、2013年4月に開設され公益財団法人であり、大阪市より委託を受け公益財団法人大阪産業局が運営している。年間のイベント回数は270回以上にものぼり、「シード、アーリー、スタートアップ期のベンチャーを支援し世界に通用する企業家を排出する」ことをミッションとしている。

#### 【応募資格】

シード段階の企業/事業とは、ベンチャー企業、起業志望者、第2創業者などが当てはまり、下記法人規模、事業規模に当てはまる全ての地域、分野からの参加が可能。

- ・法人規模として、創業前から後5年程度 売上概ね5000万円程度以内
- ・事業規模としては、新たなサービスのリリース前から後5年程度、当該売上概ね5,000万円程度以内

#### 【第1期～8期OSAP参加企業の資金調達合計と資本金の状態の説明】

- ・～1,000万円 :25社
- ・1,000万円～5,000万円 :24社
- ・5,000万円～1億円 :14社



乗っている傾向がある。

一方、インバウンド関係などのスタートアップは厳しい状況にある印象。最終的に採択される企業というよりは、全体的な応募企業の顔ぶれというところで如実にその傾向がみられる。

・起業経験があるとお話されていたが、差し支えない範囲でお伺いしたい。

⇒ 小学校の時にゲームのバイヤーをしており、子どもからゲームを買い取って業者に売ることをしていた。

中学時代は日本株式のトレーダーをしており、東証が開いているのが日中ということもあり、学校には結果的に半年しか行っていない。トレードだけではなく価値を生み出したという思いから、ECやメディアの企画・制作、女性向けのアパレルビジネスなど、基本的にはデジタル×商材の分野で取り組んできた。

教師一家の一族で誰もビジネスを教えてくれなかったので、日経を読んで勉強していた。そうした知見については今後書籍にまとめていく予定。

以上